

「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 1 日

事業名称		都市計画事務費[ウォーキングマップの配布事務]										
予算科目	款	8	土木費	項	3	都市計画費	目	1	都市計画総務費	事業番号	3	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	都市計画課					都市計画係		課長名	稲毛 秀憲			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	4 - 3			
【施策名】 都市景観の形成								総合計画書(ページ)	87			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	市民及び来訪者 →				必要とする市民等							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
	市内を散策し、自然や文化財にしみみながら、市の街づくりを知ってもらおう。 →				配布枚数							
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
	①ウォーキングマップの内容を適宜見直し、印刷する。 ②4種類のウォーキングマップを所定の場所で配布する(随時補充)。 →				印刷枚数							
3 経費	事業費(実績)		単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標				
	対象指標	①の数値	枚	—	—	—						
	成果指標	②の数値	枚	8,630	9,450	7,350						
	目標	②の目標値	枚	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000				
目標値設定の考え方 印刷枚数と印刷頻度を踏まえ、計画的な配布枚数を設定する。												
3 経費	活動指標		③の数値	枚	16,000	16,000	0					
	財源	一般財源		円	293,760	299,200	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
		特定財源(国・都・他)		円	0	0	0					
		(うち受益者負担)		円	0	0	0					
		所要人数(再任用以外)		人	0.1	0.1	0.1					
	人件費(目安)	所要人数(再任用)		人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)		円	824,400	831,000	838,000					
職員人件費(再任用)		円	0	0	0							
事業費+人件費		円	1,118,160	1,130,200	838,000							
4 環境変化等	(1) 開始年度		H12 年度									
	(2) 環境の変化		新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、配布枚数が減少した。									

事業名称	都市計画事務費[ウォーキングマップの配布事務]			
担当部署・課長名	都市計画	課	都市計画	係 課長名 稲毛 秀憲

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	特になし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない	取組手法：		
		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）			
	ウォーキングに活用しやすいマップを作成するとともに、配布枚数について検証を行う。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。			
	印刷枚数と配布枚数を考慮し、令和2年度から、事務改善を目的に毎年2編ずつの印刷から、2編ずつ3年に1回の印刷に変更した。（令和2年度は印刷を行わなかった。） 新型コロナウイルス感染拡大の影響により配布枚数が減少したため、今後も引き続き印刷枚数の検討が課題となる。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
	施策名： 都市景観の形成 ☐ なっている ☒ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☐ 現状維持 ☒ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 コロナ禍において、今後も配布枚数が伸び悩むことが想定される。そのため、配布枚数や配布方法についての検証が必要になる。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	ウォーキングマップと併せて配布しているモニュメントマップも含めて、今後の配布についての検証が必要と考える。			